

ニュース

# 写真で振り返る2012年

# Look くまもと Back 2012

熊本市の政令指定都市移行、熊本駅周辺整備や熊本市桜町周辺の再開発計画、相次ぐメガソーラーの建設、イズミの出店攻勢など、くま経プレス編集部は今年も私たちの生活に密着した様々な出来事取材した。今年あった代表的なニュースを集め、熊本の2012年を写真で振り返る。



政令指定都市・熊本が始動

▲4月2日に業務を開始した東区役所（東区東本町）

熊本市は4月1日、政令指定都市に移行した。全国で20番目、九州では北九州市、福岡市に次ぐ、3番目。同月2日からは区役所での窓口業務がスタート。年度初めとも重なり、窓口には長蛇の列ができた。また、区役所へのアクセス向上のために「ゆうゆうバス」が運行を開始した。5月には政令指定都市20市の市長で構成する「指定都市市長会議」が熊本市で開かれた。大阪市を除く、19政令市の市長らが顔を揃え、「地域主権推進」「大都市制度検討」など5部会での議論を行った。



▲指定都市市長会議の全体会議で挨拶する幸山政史熊本市長（5月15日）

## 勇壮に「城下町くまもと時代絵巻」パレード



▲熊本城で関（とき）の声をあげる甲冑武者の隊列。俳優の藤岡弘、さんが加藤清正に扮した

3月31日には熊本市中心部で「城下町くまもと時代絵巻」が開催された。約400人が甲冑武者や熊本ゆかりの偉人などに扮し、熊本駅から新町・古町などを経由して熊本城までをパレード。熊本城では創作舞踊なども披露され、多くの観光客でにぎわった。



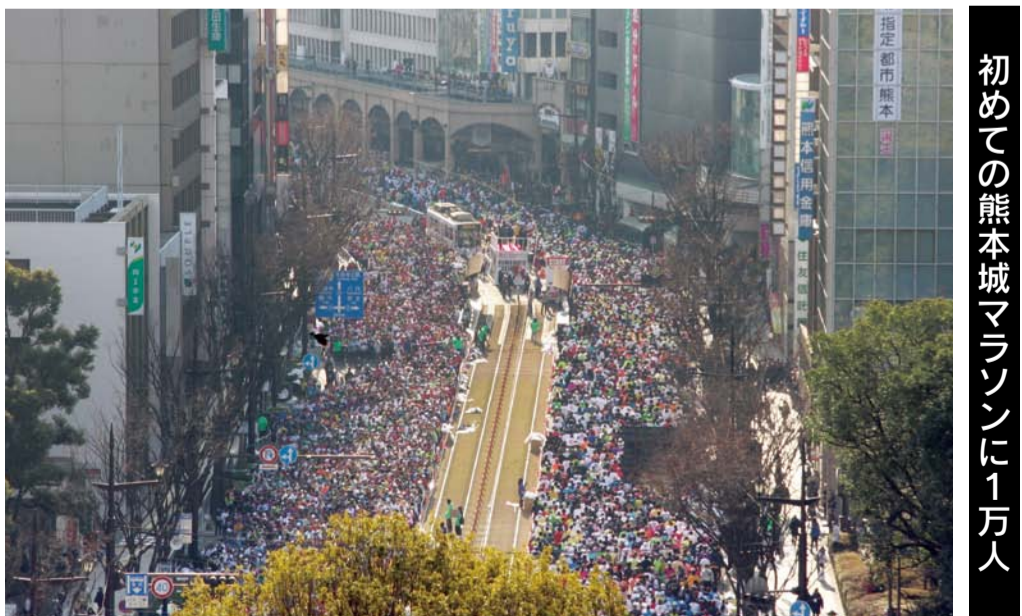
▲九州新幹線が開通し、拠点性を高めつつあるJR熊本駅周辺。3月24日には「くまもと森都心」がグランドオープンした

## 拠点性高まるJR熊本駅周辺。くまもと森都心がグランドオープン

九州新幹線が開業し、拠点性を高めつつあるJR熊本駅周辺。今年3月24日には3棟からなる「くまもと森都心」がグランドオープンした。その1棟である超高層マンション「ザ・熊本タワー」は引渡し開始時にはすでに完売。同駅周辺では民間開発のマンションも複数着工しており、住宅の集積が先行している。

3月19日には、万日山トンネルを含む都市計画道路「春日池上線」が全線供用を開始した。熊本駅北側の祇園橋交差点から池上町の西回りバイパスに接続する約1・9kmで、駅東西の交通アクセス改善の役割を果たしている。

また、熊本駅南側では、熊本地方合同庁舎B棟が着工した。昨年1月に完成したA棟の南西側に建設しているもので、熊本国税局や熊本西税務署など7官署が入居予定。建物は地上9階、地下2階建てで、延べ床面積は約2万4千㎡。14年10月の完成を予定している。



▲通町筋をスタートする熊本城マラソンのランナー

初めての熊本城マラソンに1万人

政令指定都市移行を記念し、祝賀イベントが数多く催された。2月19日に開かれた第1回熊本城マラソンには約1万人が参加。熊日30キロ、歴史めぐりフルマラソン、城下町4キロの3種目で実施され、県内外から参加したランナーが健脚を競った。